第2回総合計画審議会、第4回総合計画策定委員会
基本構想(素案)修正意見整理

項目	修正意見	対応	修正箇所	
1 用語	「住民」と「町民」が混在している	「住民」に統一	p5・7・8・14・18	事業部 下水道課
2 用語	「関西国際センター」の表現を統一	「国際交流基金関西国際センター」に統一	p7・11・15・16・18	事業部 下水道課 生活環境課 産業振興課
3 1 第5次田尻町総合計画について(1)総合計画策定の趣旨	「また、東日本大震災に代表される大規模な地震など、全国的に自然災害が多発し…」他と表現を統一	「台風や局地的な集中豪雨などの風水害、」の記述を追加	p2	生活環境課
4 1 第5次田尻町総合計画について(1)総合計画策定の趣旨	策定の必要性を記載する必要があるのでは。	「しかしながら、長期的展望のものに計画的なまちづくりを行うことは、引き続き町行政に期待されています。」の記述を追加	p2	都市政策課
5 1 第5次田尻町総合計画について(2)総合計画の構成と目標年次	現在の図表では、基本構想、基本計画が関係が分かりづらい。	図表を修正	p3	策定委員
6 2社会潮流と田尻町の課題(1)人口減少と少子高齢化の進行	「社会の潮流」に大阪府等の状況を加えた方が説得力があるのでは。	「大阪府の人口は～超高齢社会に入っています。」の記述を追加	p4	策定委員
7 2社会潮流と田尻町の課題(1)人口減少と少子高齢化の進行	人生100歳時代の社会潮流について、基本構想の中に盛り込むべきではないか。	社会の潮流に「一方で、長寿化が～社会をつくることが重要となっています。」の記述追加	p4	民生部
8 2社会潮流と田尻町の課題(1)人口減少と少子高齢化の進行	人と人との繋がりや助け合いについては、阪神・淡路大震災が一番の契機であったので、追記する必要があるのでは。	検討した結果、修正なし	p5	策定委員
9 2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	社会の潮流の「地域コミュニティが期待されています。」の記述修正	「地域コミュニティの活性化と、」に記述の修正	p5	事務局

10	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	「住民自治」は、キーワードとしては今も大事だと思うので、地域力の中で自治に関する内容も入れては	社会の潮流に「住民の意思と責任、参加に基づく住民自治の充実が求められます。」の記述を追加	p5	佐久間委員
11	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	“地域共生社会”について、基本構想で触れる。防災・防犯の分野(p6)、地域力への要請(p5)分野、地域福祉へのアプローチ等とリンクして取り組むべき、福祉施策の基本的な考え方になる。	社会の潮流に「また、福祉分野においても～地域共生社会の実現が望まれています。」の記述を追加	p5	民生部
12	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	「地区会、婦人会、青年団などのコミュニティ組織と各種団体が」コミュニティ組織と各種団体を区別する理由がわからない。	検討した結果、修正なし	p5	事業部 下水道課
13	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	田尻町の課題で「地区会、婦人会、青年団などのコミュニティ組織と各種団体が地域活動を担っていますが、各団体の人材確保が課題となっています。」とあるが、全世代にわたって課題になっている。自治会そのものの弱体化が課題になっているなど、もう少し踏み込んで書いてもいい。	「地域活動への参加者の減少や」の記述を追加	p5	増田会長
14	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	田尻町の課題の「組織の再編成を検討し、」の記述修正	「組織の再構築等により、」に記述を修正	p5	事務局
15	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	「地域力の要請」で、住民ワークショップの意見の表が、課題の内容ではないので、無理に入れなくてもいいのではないかと。	「都市整備、産業振興、生活環境」をテーマとする記述削除	p5	佐久間委員
16	2社会潮流と田尻町の課題(2)地域力の要請	コミュニティの「新しく移ってきた方に地区会でどういう活動をしているか説明することが大事」「町内マラソン大会や綱引き」「遊び感覚で参加しやすいやり方で継続して実施」などは残す。他の項目はヒットしていない。「子育て、教育、生涯学習、歴史文化」「都市整備、産業振興」は、入れるとすれば次の「安全安心」など適切な所を選ぶ。	「都市整備、産業振興、生活環境」をテーマとする記述削除	p5	増田会長

17	2社会潮流と田尻町の課題(3)安全・安心への意識の高まり	社会の潮流の「施設面での整備だけでなく」、「振り込め詐欺」、「」の記述修正	「施設整備などハード面だけでなく」、「特殊詐欺」、「」に記述を修正	p6	事務局
18	2社会潮流と田尻町の課題(3)安全・安心への意識の高まり	田尻町の課題前段「災害に強い安全・安心なまちづくりには～連携を広げることが求められます。」に記述の修正案有	修正案を検討した結果、修正なし	p6	総務課 危機管理課
19	2社会潮流と田尻町の課題(4)国際化の進展	「社会の潮流」に大阪府等の状況を加えた方が説得力があるのでは。	「併せて来阪外国人旅行者数(大阪府独自推計)も大きく増加しています。」の記述を追加	p7	策定委員
20	2社会潮流と田尻町の課題(4)国際化の進展	田尻町の課題の「ホテルが新設され、町内のホテルは5施設となり、」の記述修正	「ホテルが新設されるなど、町内のホテル数が増加しており、」の記述修正	p7	事務局 産業振興課
21	2社会潮流と田尻町の課題(4)国際化の進展	田尻町の課題の「研修生」の記述修正	「世界各国から来日した日本語学習者」に記述を修正	p7	事業部 下水道課
22	2社会潮流と田尻町の課題	閑空など働く場所・就業の場所としての重要性	「(5)地域の特徴を生かした持続的で活力ある社会の創生」の追加	p8	増田会長 稲本委員
23	2社会潮流と田尻町の課題	閑空が近いことは、物理的に明らかなことなので、あえて入れる必要はない。働く場所があることは非常に大事。閑空だけではなくIT企業等違った業態の仕事、民間企業の誘致もあるのでは。田尻町に来て仕事がしたいと思えるような形にもっていかたい。	「(5)地域の特徴を生かした持続的で活力ある社会の創生」の追加	p8	横上委員
24	2社会潮流と田尻町の課題	定住促進の視点。子育て世代の呼び込み。職住近接型の生活。閑空関係の仕事など来てアパートに住んでいる人に、田尻町で家を持って定住してもらおう。旧市街地の建物のリフォームで定住してもらおう。	「(5)地域の特徴を生かした持続的で活力ある社会の創生」の追加	p8	増田会長 野委員

25	2社会潮流と田尻町の課題	わざわざ岸和田以北に行かなくても就職には困らない実態がある。田尻町は幼保小中一貫も、18歳まで医療費が無料ということも魅力的だ。	「(5)地域の特徴を生かした持続的で活力ある社会の創生」の追加	p8	稲本委員
26	2社会潮流と田尻町の課題	田尻町にはこのようなお祭りがあり地域の郷土愛に満ちた思いを、意識的にどう伝えるか伝え方が大事。	「(5)地域の特徴を生かした持続的で活力ある社会の創生」の追加	p8	横上委員
27	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	町がコンパクトであることは間違いないが、今後はコンパクトという言葉から脱却してもいいとも思う。	検討した結果、修正なし	p9	野委員
28	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	(1)まちづくりの方向「〇次の世代につながるまちづくり」の「安定した税収確保と」の記述修正	「安定した財源のもと」に記述を修正	p9	生活環境課
29	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	(2)まちの将来像の案1「安心を次の世代へつなぐ」、案2「ひとがつなぐ」の記述修正、「案3～案5」の記述を追加	案1「安心を次の世代へ」、案2「ひとが育む」に記述を修正、案3～案5を追加	p10	事務局
30	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	3)住み働き楽しく豊かさを感じるまちをつくるの「関西国際空港の立地を活かし、」の記述修正	「関西国際空港やりんくうタウンの立地を活かし、」に記述の修正	p11	都市政策課
31	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	3)住み働き楽しく豊かさを感じるまちをつくるの「田尻町のコンパクトさ」の記述修正	「豊かな自然環境や歴史が共存するコンパクトな町の特性」に記述を修正	p11	生活環境課
32	3まちの将来像とまちづくりの基本方針	「4)みんなでまちづくりを進めるために」、「住民同士、住民と行政との間も顔が見える距離にある」の記述修正	「4)みんなでまちをつくる」、「住民との距離が近く、お互いに顔が見える」に記述を修正	p11	生活環境課 事務局
33	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「孝子越(きょうしこえ)街道」の記述修正	「孝子越(きょうしこえ)街道」に記述を修正	p14	事務局

34	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「老朽化が進む住宅を更新しつつ、」の記述修正	「老朽化が進む住宅の更新を促進しつつ、」の記述修正	p14	事務局
35	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「田尻漁港を中心に商業・宿泊・飲食施設などの複合的な利用」の記述修正	検討した結果、修正なし	p14	事業部 生活環境課
36	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「農と緑の多面的な機能に着目し」の記述修正	「市街化調整区域では、農と緑の多面的な機能に着目し」に記述の修正	p14	事業部
37	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「公共施設等のストックを」の記述修正	「既存の公共施設等を」に記述を修正	p14	事務局
38	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「土地利用構想図」のにぎわい交流ゾーン南エリアが狭い	にぎわい交流ゾーン範囲の修正	p15	都市政策課
39	5土地利用構想(1)まちの全体の土地利用方針	「土地利用構想図」の下表がわかりにくい	「凡例、名称、エリア・ゾーン範囲」の説明を追加	p15	都市政策課
40	5土地利用構想(2)土地利用の方針	1) 関空エリア「広域連携軸により内陸部と結ばれ」の記述修正	「空港連絡橋によりりんくうタウンと結ばれ」に記述の修正	p16	生活環境課
41	5土地利用構想(2)土地利用の方針	関空エリア、りんくうエリアには現況に働く場所としての認識が欠けている。	1) 関空エリア 現況に「また就業の場として重要な地区」の記述を追加	p16	増田会長
42	5土地利用構想(2)土地利用の方針	2) りんくうエリア 「来訪者の休憩などに」の記述修正	「来訪者の憩いの場として」に記述を修正	p16	生活環境課

43	5土地利用構想(2)土地利用の方針	2)りんくうエリア「府営住宅や合同宿舍」、「海の駅をはじめ」の記述修正	「集合住宅やホテル」、「海の駅」としての機能を備え」に記述を修正	p16	生活環境課
44	5土地利用構想(2)土地利用の方針	2)りんくうエリア「りんくうポート北広場が2020(令和2)年に整備されたほか、」の記述修正	「たじりっち広場が2020(令和2)年に開設されたほか、」に記述を修正	p16	事業部
45	5土地利用構想(2)土地利用の方針	2)りんくうエリア「充実策を検討し、りんくうポート南地区の公園整備に向けての」の記述修正	「親水性を高めるなど、」の記述を削除、「充実策等を含め、未整備区域の開設に向けて」に記述を修正	p16	事業部
46	5土地利用構想(2)土地利用の方針	3)既成市街地エリア 現況「漁港が発達する」の記述修正	「漁港が発展する」に記述を修正	p17	生活環境課
47	5土地利用構想(2)土地利用の方針	3)既成市街地エリア 現況「消防署田尻出張所」の記述修正	「泉佐野消防署田尻出張所」に記述を修正	p17	事業部 下水道課
48	5土地利用構想(2)土地利用の方針	3)既成市街地エリア 方針で、「老朽化が進む住宅を更新」と書いているのでいいと思うが、空き家の活用は施策としては難しいが大切だ。近居やストック活用についてしっかりと書くといいと思う。	「空き家の活用を促進し」記述追加	p17	佐久間委員
49	5土地利用構想(2)土地利用の方針	3)既成市街地エリア 方針「老朽化が進む住宅を更新しつつ」、「吉見ノ里駅周辺」、「田尻町の顔」の記述修正	「老朽化が進む住宅の更新や空き家の活用を促進し」、「吉見ノ里駅前周辺」、「田尻町の玄関口」に記述の修正	p17	事業部
50	5土地利用構想(2)土地利用の方針	3)既成市街地エリア 方針に、空き家や住宅の流通をどのように流通させるかの視点がないといけない。	「空き家の活用を促進し」記述追加	p17	増田会長
51	5土地利用構想(2)土地利用の方針	4)市街地形成エリア 現況「吉見ノ里駅の東に広がり」、「地区計画を指定し」、方針「今後は、」の記述修正	「吉見ノ里駅の南東に広がり」、「地区計画により」、「引き続き」に記述の修正	p17	事業部

52	5土地利用構想(2)土地利用の方針	5)農と緑の保全エリア「保全」という表現は農業振興のみを図るというイメージがある。他の土地利用のあり方も検討するのであれば、表現方法を変更した方が良いのでは。	表題、現況の「農と緑の保全エリア」を「農と街の共生エリア」に記述の修正。方針の「農と緑の良好な環境を維持しつつ、」の次に「都市的土地利用を含め、」の記述を追加	p18	策定委員
53	5土地利用構想(2)土地利用の方針	5)農と緑の保全エリア 現況「緑の環境」の記述修正	「緑の空間」に記述の修正	p18	生活環境課
54	5土地利用構想(2)土地利用の方針	5)農と緑の保全エリア 方針「漁業との連携強化」の記述修正	「朝市など漁業者の取組みとの連携強化」に記述の修正	p18	生活環境課
55	5土地利用構想(2)土地利用の方針	6)にぎわい交流ゾーンは、マーブルビーチのことを書くより、町が整備している北広場をもっと戦略的に攻めていくような記述に強化したらいい。	戦略プロジェクトで記載を検討		増田会長
56	5土地利用構想(2)土地利用の方針	6)にぎわい交流ゾーン 現況「世界各国の人びとが学習する関西国際センター」の記述修正	「世界各国の日本語学習者が集う国際交流基金関西国際センター」に記述の修正	p18	事業部 下水道課
57	5土地利用構想(2)土地利用の方針	6)にぎわい交流ゾーン 「(仮称)りんくうポート北広場、りんくうポート南地区に整備が予定される府営りんくう公園」の記述修正	6)にぎわい交流ゾーン 「たじりっち広場と府営りんくう公園」に記述を修正	p18	事務局
58	6施策の大綱 基本政策	基本政策	「基本政策1 ひとを育み未来につなぐまちをつくる」～「基本政策4 みんなでまちをつくる」の記述の追加	p19～22	事務局
59	6施策の大綱 戦略プロジェクト	戦略プロジェクト	記述の追加、4案を候補として選定	p23	事務局
60	6施策の大綱 戦略プロジェクト	「シビックプライドの醸成とブランド力の向上」とあるが、それを外向けにどう発信するかも重要だろう。シティプロモーションを少し意識して、戦略施策に入れるのか考える。	戦略プロジェクトで検討	p23	増田会長

61	6施策の大綱 戦略プロジェクト	保幼小中一貫教育は売りにできる。英語力、英会話力を力を入れてもらいたい。	戦略プロジェクトで検討	p23	片岡委員 的場委員
62	6施策の大綱 戦略プロジェクト	小学校、中学校が古くなってきている。位置的には町の中心の良い立地条件だが、今後保幼小中一貫教育を進めていくのであれば場所的な検討もある。学校教育と安全安心ということも連携して、いわば拠点的に学校をうまく使っていけたらいい。	戦略プロジェクトで検討	p23	横上委員
63	6施策の大綱 施策体系	「施策体系」で交通施策、広域的な交通ネットワークが抜けていないか。りんくう駅との交通ネットワークの仕組み(りんくうタウンの駅まで行けるような交通機関の利便性)など。	(1)道路・地域交通で対応	p24	増田会長 稲本委員 的場委員
64	6施策の大綱 施策体系	「施策体系」で農業政策や漁業政策が書かれていないが、産業振興に入るのか。農業も漁業も、出口の消費と一体化した形の展開、新しいニーズに合うようどう転換していくかは、課題として入れた方がいい。	(1)農漁業と観光・賑わいづくりで対応	p24	増田会長 西浦委員